も慣れ、 れない。

最近はこの毎日が当たり 新しい生活習慣」に

当にそうだろうか。

もちろん、

のような気がしている。

でも本

# 不便さの中に 人の温かさ

働して一人でできるよう なのですが、 使っていた荷物用のエレ ときのこと。 ニケーションを取りなが に戻ると、二人でコミュ わるまでの間続いたそう かなくなってしまったと で操作して運べたものが、 たそうで、 ベーター が故障してしまっ 二人で分担しなければ動 )作業をしなくてよくなっ そんなことが修理が終 普段なら一人 長年会社で いざ再び稼

> たの たそうです がどこか寂しく感じ

がいいのですが、二人が 生まれなかったやりとり それはこうならなければ 「手伝うよ」 どちらかが動かす。 レベーターを使うとき、 あるもの。 かりでなければいけない もちろん一人でできる方 ことで生まれる繋がりも ありがとう、 仕事の効率を考えれば どちらかがエ 助かる」

先日知人と話してい

第268号 発行所 文通村事務局 編集 広報部 千葉県成田市



聞きたい時は図書館で司 とはネットで調べること のような気がします。 考えると少し寂しいこと よくなったことも、 人の手を煩わせなくても 図書館に行かなくても、 が したが、 書の方に相談するもので るときや、 AIが探してくれます。 できて、 それでもたまに生じる 今では大体のこ お勧めの本も お勧めの本を そう

そうして、 まずは自分 意 いつかきっ 気づ けどささやかな温かさが。

# 脱力

初めて自分の体が固まっていた

ことに気づく。

心も同じかもし

ていく心地がする。

そうしてみて

感じているはずのストレスをない

きたのは本当だ。だけど、

本当は

て深呼吸をしてみると体がほぐれ

持ちの

ί, ί,

晴れ

の日、

外に出

限の

ある中での過ごし方に慣れて

でした。

ちょっとした不便

もっとこうだったらい

な手紙のような、

不便だ そん 時

間をかけて届ける。 時間をかけて書いて、 なっても、どこかに残っ

それはどんなに便利

ていてほしいものです。

る人の温かさ。

不便の中にこそ感じられ 機会なのかもしれません。 の繋がりが生まれるい

かつては調べものをす

ちがう気がする。 ことにしてしまうのも、 なしで街を歩い たり、 やっぱりマスク 誰かと顔を なんだか

あげよう。 かないうちに心を硬くしてしまう 無理やり押さえ込むことは、 をほぐすように努めよう。 と大丈夫だと自分に優しく伝えて 合わせて話したいという気持ちを 今はできなくても、 気がする。だから、 希望を受け止めてあげよう。

## 風にゆられて誰かに届け! 風船便

まりです。

## 次回 発送

もしかしたらそれは人と

そう思うようなことも

のに

定です。 曜日のため3月1日の予 するよう余裕をもってポ がある場合、 ストに投函してください。 次回発送日は28日 2月の発送日 までに事務局に到着 場合、2日前(27送りたいお手紙 が

開いたします。 通村のWEBサイトで公 年の目標」 ます!今回の言葉の冊子 交流のきっかけにつな 投稿ありがとうござい 恒例の言葉の冊子「 前 回 募集しました は25日頃に文 たくさん 今 毎